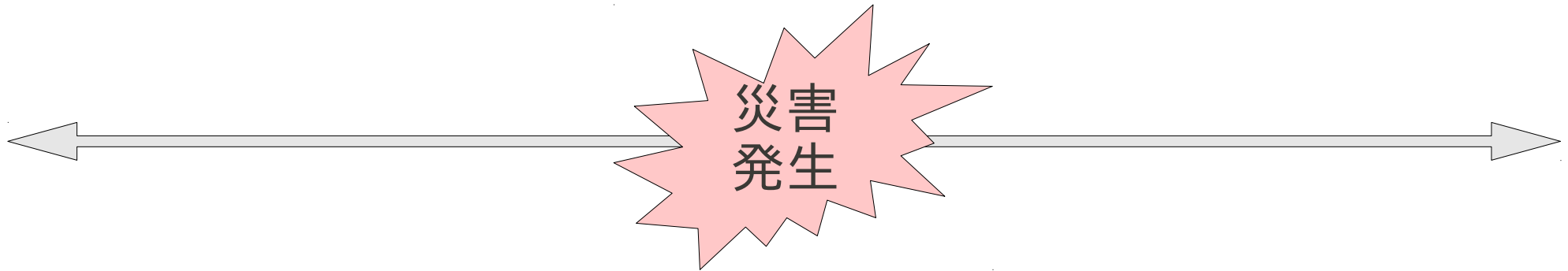


災害時における言語情報処理 ロードマップ

NLP2012
「災害における言語情報処理」
テーマセッション参加者
3/23/2012
(まとめ役： Graham Neubig)

活動の時間軸



1.
平常時の準備

2.
災害時の対応

3.
災害後の
サポート

1. 平常時の準備

- タスク
 - 資源・ツールの作成・収集
 - 普段から使えるもの！
 - タスクの再設計（TIDES 形式）
 - 連携：現場担当者（役所等）＋他の学会など
 - 国際協力
- 課題
 - 持続をどう保証するか
 - 組織をどう組むか

2. 災害時の対応

- タスク
 - 災害関連の情報抽出
 - 情報の集約・提示
 - 情報の信ぴょう性判断（専門家の意見も借りる）
 - 多言語での情報発信
- 課題
 - せっかく作ったものをどう発信するか
 - 混乱の中組織をどう動かすか
 - ツイッター以外の情報源をどう確保するか
 - 「内から外」だけではなく、「外から内」へ情報をどう提供するか

3. 災害後のサポート

- タスク
 - ???
 - 被災地からの情報発信をサポート
 - 報告書等の整理、集計
 - 成功事例の分かりやすい報告
- 課題
 - そもそも何ができるか

メーリングリスト

日本語：

<http://groups.google.com/group/saigai-nlp>

English:

<http://groups.google.com/group/crisis-nlp>